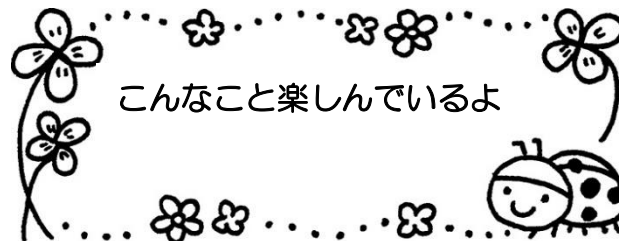


職員室だより

富津市立竹岡保育所
2025.4.10発行

保育所から見える海の様子で、春になったことを感じます。潮の満ち引きが大きくなり、子ども達の大好きな磯遊びができる季節の到来です。

この職員室だよりがお手元に届くころには、令和7年度の保育がスタートしていますが、令和6年度3月の子ども達の様子をお伝えしたいと思います。



【3月】

7日、竹岡保育所体験農園でじゃがいも植えをしました。事前に飯田さんがきれいに耕して、子ども達がやりやすいようにと、小さな鍬まで用意して下さっていました。子ども達は、保育所の畑で、畑の先生（込宮さん）ともじゃがいもを植えていたので、作業もとってもスムーズに進みました。小さな鍬を、飯田さんに教えてもらいながら使いこなす子ども達。こうやって、一緒に畑作業ができる環境がありがたいです。



10日は、保育所の畑で込宮さんと畑仕事。込宮さんがいろいろアドバイスを下さるので、菜花やブロッコリーをたくさん食べることができました。子ども達の好きなメニューは、菜花の天ぷらなんですよ♪1歳になったお友達も、おいしそうに食べています。



14日には、“NPO 法人 ふるさと青燈会”の方よりお誘いがあり、菜花摘みをさせて頂きました。ちょうど保育所の菜花が終わってしまった頃だったので、子ども達は“また菜花の天ぷらが食べられる！”と張り切って摘んでいました。その日の給食で早速、天ぷらにしてもらい大喜び。たくさん頂いたので、各家庭へのお土産にもしました。「地域に還元したいので、また収穫に来てください」と有り難いお言葉も頂戴し、改めて地域の皆さんに支えていただいていることを感じました。

“NPO 法人 ふるさと青燈会”の皆様、ありがとうございました。



7日と14日の帰り道では、体験農園のすぐ近くのプロッコリー畑で、川口さんから大きなプロッコリーもたくさん頂きました。竹岡の子ども達は、収穫してすぐの野菜を食べるという、とても贅沢な食生活を送っています。都会では考えられないですよ。地域の皆さんに声をかけてもらい、おすそ分けを頂く。

これは、当たり前のことではなく、とてもありがたいことであることを子ども達にしっかりと伝えていきたいと思います。



13日は、年長児だけ、特別にマザー牧場へ遠足に行きました。皆さんもご存知のように、竹岡の年長児は、いっくんだけです。いっくんだけで遠足に行った??と、不思議に思われた方もいらっしゃるかもしれません。この3年間、“同じ小学校に行くから・・・”と、交流をしてきた中央保育所の年長児が「いっくんも一緒に行こう」と誘ってくれました。少人数の保育所ではありますが、近隣の保育所と交流を重ね、小学校入学前には、すっかり仲良しになりました。新しい環境に入ること、誰もが不安です。その不安な気持ちを少しでも減らしてあげられるように、これからも子どもの気持ちに寄り添い、丁寧な保育をしていきたいと思います。

17日は、卒園するいっくに「ありがとうをしたい」という在園児の企画で『おもいでさんぽ』をしました。昨年度に引き続き、日頃、お世話になっている方々にご協力頂きました。舟に乗せてくれたひろちゃんのおじいちゃん、久治製パンの白井さん、プロッコリー畑の川口さん、東京ベイサイドGCの皆さん、畑の先生の込宮さん、体験農園の飯田さん・・・おかげさまで、子ども達大喜びの『おもいでさんぽ』となりました。ご協力、ありがとうございました。

※詳しくは、3ページのドキュメンテーションをご覧ください。

25日は、令和6年度の卒園式でした。卒園式は私達職員にとって、嬉しいけれど淋しい日でもあります。あんなことあったな、こんなこともあったな・・・と、いろいろな思い出がよみがえります。みんなのお兄ちゃんとして、竹岡保育所を引っ張って行ってほしいいっくん。小学校に行っても、たけおかっ子らしく、頑張れ！



初めておうちの人と離れて過ごす場所である保育所が、子ども達にとって楽しい思い出の場所になってほしいという気持ちで保育してまいりました。竹岡保育所は、地域の皆さんのご理解、ご協力のおかげで、様々な活動を行うことができます。夕方の広報無線で『地域で子どもを見守りましょう』というメッセージが流れますが、まさに竹岡はその通りだな・・・と思います。

保育所を身近に感じていただきたく、この職員室だよりを回覧させて頂きました。令和7年度定期人事異動で、私はこの地を離れることになりましたが、今後も竹岡保育所が地域の皆さんにとって身近な場所であるよう願っております。竹岡保育所へのたくさんのサポート、ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いいたします。 令和6年度竹岡保育所所長 高林めぐみ

思ひ出散歩
~ R7.3.17 ~

③ 3-ロ、コリ-ノ

①ブロッコリー入道
 昨年のはりてブロッコリーを
 ブロッコリー畑が入っています
 さいに畑にまいた川口さん
 「このふたつ知ってますか」と
 声をかけ、ブロッコリーをいじいで
 ました。そして今年も何年
 おいしいブロッコリーをいじだま。
 子もにゆに。では思い、畑の
 というこそ、今年にはブロッコリー畑を
 入道にまいた。



② 180° 屋上

②バレン

「ねね、こんど夏が来たんだぞ」
「あらはい。」

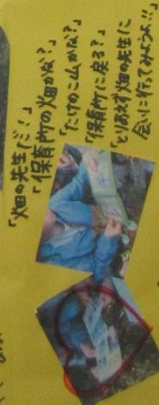
「ん？なんだろうね、お母てえ知ってる」
「えーあらはい、じゃあ早くして、待てな」

「あ、おふーこれか？」
「はい、さうか？」



⑥ 体験農園

看板の裏で
盗見。
あれ？
10人くらい
入ってやべ。
次のヒストリー
はいはいー？
うてことは
禁煙だ！
たぶん
またーの
保育園に帰ろう！
と、その前に、飯田君にも おれのお花と
どもをマナーマニエーションをブレイクしな

[illegible]

保音所歸空。

[illegible]

ハズル 完成だぁ♡

[illegible]